COURTESY COPY OF THE INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION

REPORT

IN JAPANESE





PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

REC'D	0	SEP	2004
WIPO	_	F	POT

出願人又は代理人 の書類記号 YCT-888					
国際出願番号 PCT/JP03/15870	国際出願日 (日.月.年) 11.12.2003 優先日 (日.月.年) 13.12.2002				
国際特許分類 (IPC) Int. Cl ⁷ A61K38/17, A61P9/00, 9/04					
出願人 (氏名又は名称) 藤原 久義					
2. この国際予備審査報告は、この表紙 この国際予備審査報告には、所 査機関に対してした訂正を含む (PCT規則70.16及びPCT					
国際予備審査の請求書を受理した日 11.12.2003	国際予備審査報告を作成した日 17.08.2004				
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915	特許庁審査官 (権限のある職員) 4P 9638				

電話番号 03-3581-1101 内線 3492

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP03/15870

I.	[国際予備審査報	段告の基礎			
1.	1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)					
	х	出願時の国際	発出願書類			
		明細書 明細書 明細書	第 ページ、出願時に提出されたもの 第 ページ、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの オージ、 付の書簡と共に提出されたもの			
		請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲	第			
		請求の範囲	第 項、 付の書簡と共に提出されたもの			
		図面 図面 図面	第 ページ/図、出願時に提出されたもの 第 ページ/図、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 第 ページ/図、			
		明細書の配列	表の部分 第 ページ、出願時に提出されたもの 表の部分 第 ページ、国際予備審査の請求審と共に提出されたもの 表の部分 第 ページ、 付の 1 付の 1 付の 1 付の 1 を対したもの			
2.	٤	上記の出願書類	質の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。			
	. 1	L記の書類は、	下記の官語である 語である。			
	□ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 □ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 □ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語					
3.	3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。					
	この国際出願に含まれる書面による配列表					
	□ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表					
	□ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表□ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表					
	[出願後に	提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述 があった			
	[書面によ があった。	る配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出			
4.	*	前正により、下 明細書	記の皆類が削除された。			
	H	請求の範囲	第			
		図面	図面の第 ページ/図			
5. この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)						
			_			

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP03/15870

Ⅲ. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成				
1. 次に関して、当該請求の範囲に記載されている発明の新規性、進歩性又は産業上の利用可能性につき、次の理由により 審査しない。				
国際出願全体				
x 請求の範囲6				
理由:				
x この国際出願又は請求の範囲 6 は、国際予備審査をすることを要しない 次の事項を内容としている(具体的に記載すること)。				
請求の範囲6は手術又は治療による人体の処置方法であり、この国際予備審査機 関が国際予備審査をすることを要しない対象に係るものである。				
·				
,				
明細書、請求の範囲若しくは図面(次に示す部分)又は請求の範囲				
記載が、不明確であるため、見解を示すことができない(具体的に記載すること)。				
·				
x 全部の請求の範囲又は請求の範囲				
請求の範囲 について、国際調査報告が作成されていない。				
2. ヌクレオチド又はアミノ酸の配列表が実施細則の附属書C(塩基配列又はアミノ酸配列を含む明細書等の作成のためのガイドライン)に定める基準を満たしていないので、有効な国際予備審査をすることができない。				

□ 磁気ディスクによる配列表が提出されていない又は所定の基準を満たしていない。				

国際予備審查報告

国際出願番号 PCT/JP03/15870

v.	新規性、進歩性又は産業上の利 文献及び説明	前用可能性についての法第129	条 (PCT35条(2)) ——————————	に定める見解、 	それを裏付ける
1.	見解				
	新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-5, 7,	8	有 無
	進歩性(IS)	請求の範囲	1-5, 7,	8	有 無
	産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-5, 7,	8	有 無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

(対献)

- 1. WO 02/22163 A1 (中外製薬株式会社) 2002.03.21
- 2. WO 99/45775 A1 (ST. ELIZABETH'S MEDICAL CENTER) 1999.09.16 3. WO 99/17798 A1 (MAX-PLANCK-GESELLSCHAFT ZUR PORDERUNG DER WISSENSCHAFTEN E. V.) 1999. 04. 15

(説明)

・請求の範囲1~5、7及び8について

請求の範囲1~5、7及び8に記載された発明は、国際調査報告で引用された文献に対して新規性及び進歩性を有する。文献1~3には、各種コロニー刺激因子が虚血性心不全等の虚血性疾患の治療に有用であることが記載されているが、非虚血性心不全の治療に有用であることは記載されておらず、しかも、その点は、文献1~3の記載から当業者といえども容易に想到し得ないものである。

国際予備審查報告			国際出願番号 PCT/JP03/15870			
VI.	ある種の引用文献					
1.	ある種の公表された文書 (PCT規則70.10)					
	出願番号 特許番号	公知日 (日.月.年)	出願日 (日.月.年)	優先日(有効な優先権の主張) (日.月.年)		
	WO 03/043651 A1 [EX]	30. 05. 2003	19. 11. 2002	19. 11. 2001		
	,					
				· ·		
2.	書面による開示以外の開示(P (こて規則70.9)				
書面による開示以外の開示の種類		春面による開示以外の開 (日.月.年)	示の日付	書面による開示以外の開示に言及してい 書面の日付(日.月.年)		
		•		•		
				•		